

名プロ弥富支店 新事務所



新事務所の前で後藤庄樹社長(右から6人目)ら社員と関係者

申部

◇名古屋支局◇
名古屋市中村区
那古野1-38-1
星光桜通ビル5階
☎052(566)2290
FAX052(566)2291

名古屋プロパン瓦斯(本社・名古屋市、後

トレーラーハウスに

藤庄樹社長)は9日、弥富市の弥富支店新事務所を公開した。老朽化した事務所建物を解体した跡地にトレーラーハウスを設置。電気だけでなくLPガスも熱源として使用する新事務所は今後、同支店のシンボルとして稼働する。

後藤社長の2年越しの思いが結実した。弥富支店の新事務所をトレーラーハウスにしようという思いに至ったのは昨年春だった。当初は「トレーラーハウスを取り扱う事業者を知らない状態だった」(後藤社長)。そこから一歩ずつ計画を積み上げ竣工を迎えただけに、感慨もひとしおだった。背景にはLPガスの可能性を広げたい思いがある。「質量販売はやり方次第で大きな可能性を秘めている」と後藤社長は語る。昨年の愛知県の中核充填所災害時稼働訓練では、県LPガス協会長を務める社長の発案で会場にキャンピングカーを展示した。移動可能なトレーラーハウスをオフィ

ースにはビルトインこ
んろ付きのキッチン、テ
レビ、テーブルなどを設
置するなど、くつろげる
空間をつくった。
「実際に働いている人
に好評であれば、引き続
き(トレーラーハウス
を)導入していくことも
考えたい」と後藤社長。
トレーラーハウスオフィ
スの導入は、質量販売を
はじめとしたLPガスの
幅広い利用をPRしてい
くモデルケースとなる可
能性を秘めている。

スとすることもその一環
と言える。
新オフィスの象徴はト
レーラーハウスに接続し
ている2本のLPガス容
器だ。トレーラーハウスの
熱源は電気が主流だが、
後藤社長はLPガスの
併用にこだわった。接
続したのは50kg容器2
本。質量販売用の容器で
はないものの、LPガス
のサービス拡大実現に向
けた社長の思いに変わ
りはない。
トレーラーハウスオフ
イスを実現するうえで最
も重視したのは、実際に
働く社員が快適に過ご
ことができる環境づく
り。後藤社長は「寒暖差
などを気にすることなく
仕事ができることをまず
考えた」と話す。休憩ス